

NA-6075 (イスラーム研究 宗教学 法学 歴史学 文化研究)

July 2021

イスラーム研究に必携のレファレンス、初の公式アラビア語訳版！

دائرة المعارف الإسلامية: مختارات (4 مجلدات)

イスラーム大百科事典抜粋・

アラビア語訳版 (全4巻)

**The Encyclopaedia of Islam:
An Anthology in Arabic Translation**

Edited and Translated by **The institute of Translation of Tunis**

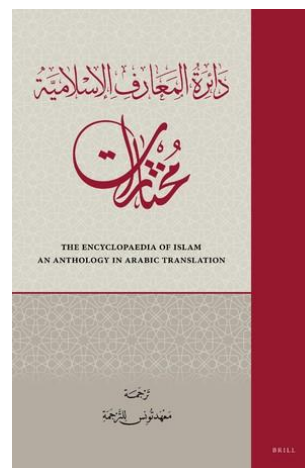
2021:05 4 vols. P.2,996 ISBN 978-90-04-41281-1 EUR796

Web 販売価格 ¥117,330 (税込) / 標準価格 ¥146,225 (税込)

ISBN 978-90-04-46813-9 pap. EUR249

Web 販売価格 ¥36,702 (税込) / 標準価格 ¥45,741 (税込)

(Brill Academic Pub) -NL-



Brill 社の『イスラーム大百科事典』は、20世紀前半から現在に至るまでの世界のイスラームに関する研究成果を集大成した、イスラーム研究に必須のレファレンスです。

本書は、好評を博した英語版、仏語訳版、独語訳版に続いて刊行された初のアラビア語訳版であり、そのうち2/3を第2版(1954年から2004年にかけて刊行)から、1/3を第3版(2007年から継続刊行中)から翻訳しています。本書は、全4巻にて、200名を超える世界のトップ研究者による210項目を収録し、宗教的・歴史的・文化的問題などイスラームやムスリムに関連する様々なトピックを扱っています。

イスラーム研究の必携資料として、アラビア語訳版のご購入をおすすめいたします。

【収録内容】

第1巻は、اからبまでの56項目、第2巻は、تからسまでの60項目、第3巻は、شからLまでの53項目、第4巻は、مからيまでの41項目の計210項目にわたって、下記の幅広いトピックを収録しております。

イスラーム教の宗派(スンナ派、十二イマーム派など)、イスラーム教に関する用語(預言者、教友、カリフ、啓典の民、六信五行など)、イスラーム神学の学派や用語(アシュアリー派、ムウタズィラ派、スーフィズム、背教など)、イスラーム法学の学派や用語(ハナフィー派、マーリク派、ハディース、イジュマーなど)、イスラームに関連する国家や都市(チュニジア、イラン、イスタンブール、グラナダ、カルバラーなど)、歴代イスラーム王朝(アイユーブ朝、ウマイヤ朝、ブワイフ朝、セルジューク朝など)、アラブ文化(文学、建築、芸術など)、イスラームの著名な学者(イブン・スィナー、イブン・ハルドゥーン、タバリー、フワーリズミーなど)、現代社会に関するテーマ(イスラーム復興、サラフィー主義、人工授精、遺伝子検査など)

※裏面にて、英語版・オンライン版をご案内いたします。

紀伊國屋書店

〈Web 販売価格の適用条件〉

※ Web 販売価格(税込)は、弊社インターネット書店 **Kinokuniya BookWeb Pro**(<https://pro.kinokuniya.co.jp/>) でご注文され、付帯作業を伴わない納品を行い、弊社標準書式による請求書を発行し遅滞なくお支払いいただく場合、あるいは、**クレジットカード**または**口座振替**でお支払いいただく場合に適用される販売価格です。

※ 為替レートの変動、出版社の都合により価格は変更されることがあります。

【英語版・オンライン版のご案内】

【好評既刊・英語版】

Brill 社イスラーム大百科事典（改訂第3版）

Encyclopaedia of Islam Three

Editors : Kate Fleet, Cambridge University

Gudrun Krämer, Freie Universität Berlin

Denis Matringe, École des Hautes Études en Sciences Sociales Paris

John Nawas, Katholieke Universiteit Leuven

Everett Rowson, New York University



各巻平均単価:約¥20,000(税込) 刊行継続中(現在 60 巻以上)

(Brill Academic Pub) -NL-

※継続注文をおすすめいたします。(継続注文番号 : 0000019343)

2007年に刊行を開始し、毎年5、6巻ずつ刊行し続けています。前版から多くの項目を全面改訂し、最新の多様な研究と方法論を反映した全く新しい資料となっています。イスラームに関連する1400年の歴史はもちろん、20-21世紀におけるイスラームを包括的に論じ、第2版よりも東南アジア、南アジア、サハラ以南のアフリカの項目が充実しています。歴史、芸術、社会、文化、そして世界中のムスリム・マイノリティに特に焦点を当てています。

【オンライン版】

イスラーム大百科事典オンライン

Encyclopaedia of Islam Online

- ・第2版・英語版の全巻と現在刊行中の第3版を収録します。
- ・数百名の学者による項目17,000点以上を収録し、フルカラーの図版も多数掲載します。
- ・テキストや図版を年6回更新します。
- ・オリジナル冊子体と同じく、ローマ字化したアラビア語の見出し項目一覧から記事を探せるほか、全文検索および見出し語・書誌などフィールドを限定しての検索も可能です。

※詳細は、弊社ポータルサイト「教育と研究の未来」をご覧ください。

<https://mirai.kinokuniya.co.jp/catalog/encyclopaedia-of-islam-online/>

Brillとイスラーム大百科事典

オランダの出版社Brillは古くからアラビア語の出版物を扱っており、最初の出版物は1732年に刊行されたイブン・シャッタードの12世紀サラディン伝記にまで遡ります。Brillは、現在に至るまで数百年にわたり、西洋社会のアラビア学、東洋学の発展に大きく貢献してきました。そして、その最たるものが、イスラーム大百科事典(Encyclopaedia of Islam)です。

第1版は、1913年から1936年にかけて刊行された全4巻の百科事典です。法律、政治、文学、歴史などの諸テーマに焦点を当て、9,000項目、5,042ページの大規模なレファレンスになっています。第1版が画期的事典であることは間違いありませんが、この時点では、西洋の学者の、イスラーム世界への解釈をまとめた西洋の書物に過ぎず、扱われた事柄は、ムスリム自身が問題とする事柄と大きく異なっていました。

第2版は、1955年から2005年にかけて刊行され、50年にもおよぶ学術研究を網羅した全14巻の百科事典です。イスラーム帝国、イラン近隣のイスラーム諸国、オスマン帝国、中央アジア、インド亜大陸、インドネシアその他のイスラーム諸国が追加され、アラブ以外のイスラーム諸国への記述も充実しました。宗教、地理、民族学、歴史、地形、文化、ムスリムに関する項目も追加され、イスラームの様々な側面を取り上げています。

そして、2007年から刊行が開始し、現在も刊行が続いている第3版では、中近東の専門家が編集陣に加わり、ヨーロッパ以外の背景を持つ様々なムスリムの研究者も執筆を担当したことで、世界中のムスリムに対するより広い見解を示すものとなっています。